

# 図面作製を自動化

トンネル照明

オリコンサル  
数量算出なども

オリエンタルコンサルタ  
ンツは、更新期に差し掛か  
ったトンネル内の照明設備  
を対象にした設計支援シス  
テムを開発した。設計計算  
や図面作製、数量算出とい  
った一連の設計業務を自動  
化。各プロセスで発生して  
いたミスを未然に防止す  
る。業務を効率化する設計  
ツールとして、受託業務に  
適用する方針だ。

開発した設計支援システ  
ムの名称は「トンネル照明  
自動設計システム（TLA  
D）」。同社が開発を進め  
ている自動化システムの初

弾に位置付ける。過去の業  
務で熟練技術者が手掛けて  
いた図面作製の手順などを  
オートデスクが開発するソ  
フトウェア「Dinamo」  
でプログラム化。照明の設  
計計算や図面作製、数量算  
出などを自動で算出する仕  
組み。品質確保と業務効率  
化を両立する。

トンネルの照明設備は一  
般的に15年程度で老朽化す  
るといふ。対象となるトン  
ネルの更新条件などを考慮  
しながら、発注者ニーズに  
応じた設計計画に仕上げる  
には専門技術が必要だっ

た。照明設備の選定といっ  
た仕様の決定にも多くの時  
間がかかっていた。